

I 調査の概要

1. 調査の目的

総合計画に定める本市都市像の実現に向けて、総合計画策定時（H8）以降の本市を取り巻くグローバル化の環境変化をふまえ、総合計画第2次基本計画を補完するとともに、緊急性、実効性のある実施可能な短・中期の国際化推進計画（アクションプラン）を策定する。そのための資料として、市民意識調査を行い、その結果を集計、分析して計画策定に反映させることを目的とする。

2. 調査の項目

個人用	(1) ご自身のことについて
	(2) 国際交流の実態や意識について
	(3) 外国籍市民との共生について
	(4) その他
留学生用	(1) ご自身のことについて
	(2) 留学生の基本的な実態について
	(3) 国際交流に対する意識や意向について
団体用	(1) 貴団体について
	(2) 活動について

3. 調査の設計

調査対象	3,143名及び107団体	人数・団体数
抽出方法	1) 個人	2,678名
	(内訳) 自治委員 市政モニター 市政記者 大分市の住民基本台帳から無作為に抽出させていただいた方々	552名 97名 29名 2,000名
	2) 留学生 大分市内在住の留学生の方々	465名
	3) 団体 国際交流事業に取り組む各種団体 (NPO法人、任意の国際交流団体、外国人団体、親善会議)	107団体
調査方法	郵送調査法（無記名）	
調査期間	平成16年10月13日～11月24日	
調査の企画・監修	大分市役所 企画部 文化国際課	
調査の分析	株式会社 生態空間研究所	

4. 回収状況

配布数 3,250部

回収数	1,418部	内 有効回答	個人	1,243部
			留学生	115部
			団体	56部
				<hr/> 1,414部

回収率	43.6%	個人	46.4%
		留学生	24.7%
		団体	52.3%